第2回11月 阪大本番レベル模試(2018年11月4日実施)

採点基準 英語 外国語学部

ı

(A)

【解答】(20点)

オリンピックの夢を追い求める運動選手のひたむきな専心であれ、出世の階段の頂上を目指す若い役員の意欲や野心であれ、個人的な動機が必要だということは、人間の努力に関する、あんなにも多くの物語中に鳴り響くメッセージである。動機づけがなければ、成功を手に入れることは難しいだろうし、外国語を学ぶ場合もほとんど変わらない。

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

区分	配点
The need for personal motivation is a message that resonates across so many	6点
stories of human endeavor	0 /55
whether in the single-minded dedication of an athlete pursuing an Olympic	4 点
dream	4
(whetherdream) or the drive and ambition of a young executive aiming for	4点
the top of the corporate ladder	4
the success will be hard to come by	3 点
the case of learning a foreign language is little different	3点

(B)

【解答】(20点)

資本主義の法則を論じる際に経済学者に好まれる独りぼっちの個人の典型であるロビンソン・クルーソーは、架空の人物である。歴史的事実においては、ロビンソン・クルーソーなど存在しない。探検家や入植者、移民たちは常に、集団で働くことによって、それぞれの物理的環境に適応してきたが、その結果として自分たちの環境を大きく変え、その過程で社会を作ってきたのである。

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

区分	配点
the exemplar of the lonely individual favored by economists	4 点
in discussing the laws of capitalism	3点
have always adapted to their physical surroundings	3 点
by working collectively	2 点
to transform their surroundings	4 点
and in the process to create society	4 点

П

設問(1)

【設問】

下線部①の意味を日本語で表しなさい。

【下線部】

①The speed with which maize reached China—it probably arrived there in the 1530s, though the first definite Chinese reference to it was not until 1555—led some people to the incorrect conclusion that maize must have been present in Europe and Asia before Columbus.

【解答例】(18点)

メイズはあまりに速く中国に到達したので(それについて、初めてはっきりと中国の文献で言及されたのは 1555 年であったが、たぶんそこに到達したのは 1530 年代だったと思われる)、メイズはコロンブス以前からヨーロッパとアジアに存在していたに違いないという間違った結論に達する人もいた。

■挿入節を除く部分

●各区分内で構造を乱さない**単語レベルの不備は各一1点**とする。 それ以外の誤りは該当区分の配点を減点

それ以外の誤りは該当区分の配点を減点。			
区分	配点		備考
The speed(S) $\sim \text{led(V)} \dots$			SVがわかっていないものは不可。
・(~の)速さが…をもたらした		2 点	
・速かったので…となった[だった]		从	
(The speed) with which maize reached China	6	2	
・メイズが中国に到達した(速さ)	点	点	
(led) some people to the incorrect conclusion		0	
・一部の人を間違った結論に(導いた)		2 点	
・間違った結論に達した人も(いた)		7111	
(conclusion) that \sim		2	同格の that であることが分かっていな
・~という (結論)		点	いものは不可。
maize must have been present		2	過去の推量であることが分かっていな
メイズは存在した[あった]に違いない	6 点	点	いものは不可。
in Europe and Asia before Columbus.	777	0	
・コロンブス(がもたらす/の時代)以前のヨーロッ		2 点	
パとアジアに		灬	

■挿入節

●各区分内で構造を乱さない**単語レベルの不備は各-1点**とする。 それ以外の誤りは該当区分の配点を減点。

必須項目		点	備考
-it probably arrived there			・it と there の訳は前後から分かればな
・それ(=メイズ)はおそらくそこ(=中国)に到達し		1	くてもよいが, it を maize 以外, there
た		点	を China 以外ととらえているものは各
, =			-1点。
in the 1530s, —		1	
・1530 年代に		点	
tohugh \sim		1	
・~だったけれども	6	点	
the first definite Chinese reference to it	点		to it の訳は前後から分かればなくても
・最初の明確な中国語の[中国での]それ(=			よいが, it を maize 以外ととらえている
メイズ) への言及は		2 点	ものは-1点。
・中国の文献が最初にはっきりそれ (=メイズ)		777	
に言及したのは			
was not until 1555		1	
1555 年までなかった		点	
1555 年が初めてだった			

設問(2)

【設問】

下線部②について, maize (メイズ) はなぜ "a blessing" で, sugarcane (サトウキビ) はなぜ "a curse" だったのか。それぞれ 40 字以内の日本語で具体的に説明しなさい。

【下線部】

②If maize, the crop that Columbus took eastward, was a blessing, then sugarcane, the crop he took westward, was a curse.

(コロンブスが東方に持ち込んだ作物であるメイズが恩恵だったとすれば,彼が西方に持ち込んだ作物であるサトウキビは災いだった)

【解答例】(各 $6 \, \text{点} \times 2 = 12 \, \text{点}$)

- ・メイズは小麦や米が育たない土地でも生育し、さらなる食糧をもたらしたから。(36字)
- ・サトウキビは、過酷な奴隷労働を基盤とする砂糖の生産システムをもたらしたから。(38字)
- ●以下の必須項目に相当する内容に配分の得点を与える。
- ●部分的に難がある場合は1箇所につき適宜-2点とする。
- ●制限字数(40字以内)を守っていないものは0点。

該当箇所		点	必須項目
メイズ (トウモロコシ): 全体の趣旨が間違っ	てい	れば	-6点
①小麦には水分量が多すぎる土壌や、米には乾			・「他の作物が育たない場所でもメイズは
燥しすぎている土壌でもよく生育した		3	育った」こと(②の理由)が述べられ
(It grew well in soil that was too wet for		点	ていればよい。
wheat and too dry for rice, so)	6		
②ユーラシアの既存の主要作物が育たない耕	点		・「余分な[より多くの]食糧[食べ物]
作限界地から余剰食糧を供給した	1111	3	をもたらした」ことが述べられていれ
(it provided extra food from marginal land		点	ばよい。
where existing Eurasian staples could not		\m\	
be grown)			
サトウキビ: 全体の趣旨が間違っていれば-	6点		
(1)			・「奴隷」 について適切に述べられていれ
・奴隷を基盤とする		3	ばよい。
・過酷な奴隷制度に頼る		点	
・週間な災が門及に頼る	6		
2	点		・「砂糖」について適切に述べられていれ
砂糖の生産システムをもたらした		3	ばよい。
・砂糖製造をもたらした		点	
・砂糖表担をもたりした			

設問(3)

【設問】

下線部③について、Madeira (マデイラ島) がこのようになった理由を日本語で説明しなさい。

【下線部】

③By 1460 Madeira had become the world's largest sugar producer (1460 年までに、マデイラ島は世界最大の砂糖の生産地になっていた)

【解答例】(12点)

マデイラ島は、サトウキビの栽培に理想的な気候で、奴隷の供給地に近く、砂糖生産の残酷な現実が消費者に見えない、ヨーロッパの外れに位置していたから。

- ●以下の必須項目に相当する内容に配分の得点を与える。
- ●部分的に難がある場合は1箇所につき適宜-2点とする。

該当箇所		点	必須項目
①サトウキビの栽培に理想的な気候だった (It had an ideal climate for growing sugarcane)	3点		・気候が適していることが述べられてい ればよい
②奴隷の供給地に近かった (was close to the supply of slaves)	3	点	
③ (ヨーロッパの) 外れ [端] に位置していた (was on the edge of the known world)	6	3 点	・④の「見えなかった」理由として, 「場所」について適切に述べていれば よい。
④砂糖生産の残酷な現実が消費者に見えなかった (the brutal realities of sugar production were kept conveniently out of sight of the growing number of European consumers)	6 点	3 点	・「砂糖生産の残酷な現実が消費者に見 えない」ことが適切に述べられていれ ばよい。

設問(4)

下線部④はどういうことか、日本語で説明しなさい。

【下線部】

Over the course of four centuries, around eleven million slaves were transported from Africa to the New World, though <u>4</u> this figure understates the full scale of the suffering, because as many as half of the slaves captured in the African interior died on the way to the coast.

(4世紀の間にわたり、およそ 1100 万人もの奴隷がアフリカから新世界へと輸送されたが、④<u>この数字はその苦しみの全体の規模を過小に述べるものだ</u>。というのも、アフリカ内陸部で捕らえられた奴隷の半数は海岸へ向かう途中で亡くなったからである)

【解答例】(12点)

4世紀にわたってアフリカから新世界に送られた 1100 万人という奴隷の数は、途中で死んだ半数の 奴隷を含んでおらず、全体の犠牲者はもっと多いということ。

(別解例) 奴隷貿易の犠牲者は、途中で亡くなったものも含めれば、アフリカから新世界に送られた 1100 万人の 2 倍にのぼるということ。

- ●以下の必須項目に相当する内容に配分の得点を与える。
- ●部分的に難がある場合は1箇所につき適宜-2点とする。

該当箇所	配	必須項目
	点	
		・this figure に相当する具体的内容
Over the course of four centuries, around		※〔1点〕400年 [4世紀](間)で
eleven million slaves were transported from		※〔1点〕アフリカから
Africa to the New World,	6点	※〔1点〕新世界[アメリカ大陸]へ
(4世紀の間にわたり, およそ 1100 万人もの		※〔1点〕奴隷
奴隷がアフリカから新世界へと輸送された)		※〔1点〕(約)1100万人
		上の5つの要素のいずれかの欠落は各-1点。
as many as half of the slaves captured in		・understates the full scale of the suffering(被害
the African interior died on the way to the		全体を過少に述べている=実際の被害 [奴隷/犠
coast	6点	牲者] はもっと多い) に相当する具体的内容
(アフリカ内陸部で捕らえられた奴隷の半数		※「半分」or「2 倍(2200 万人)」に当たる具体性
は海岸へ向かう途中で亡くなった)		の欠落は -2 点。

設問(5)

下線部⑤について,2つ目として挙げられている三角形の貿易はどのように機能したか,日本語で説明しなさい。

【下線部】

This trade developed in the seventeenth and eighteenth centuries and ended up consisting of 5two overlapping triangles.

(この貿易は 17, 18 世紀に発達し、最終的には⑤<u>一部が重なる 2 つの三角形</u>で構成されるようになった)

【解答例】(8点)

カリブ海諸島で砂糖製造時にできる(糖)蜜が北米の英国領に運ばれ、そこでラム酒に加工されてアフリカに送られ、奴隷購入資金となり、その奴隷がカリブ諸島に送られ砂糖生産に従事した。

【該当箇所】

The second triangle also depended on sugar. The thick syrup left over from sugar production, was taken from the Caribbean sugar islands to England's North American colonies, where it was made into rum, a strong alcoholic drink. This rum was then shipped to Africa where it was used as currency to buy slaves. The slaves were then sent to the Caribbean to make more sugar.

(第2の三角形もまた砂糖に依存していた。砂糖の精製後に残る濃厚な糖蜜が、砂糖を生産するカリブ海の島々から北米の英国領に運ばれ、そこで強いアルコールであるラム酒に加工される。そしてこのラム酒はアフリカに輸送され、そこで奴隷を購入する通貨として使用される。その奴隷たちが、さらなる砂糖製造のためにカリブ諸島に送られたのだった)

- ●以下の必須項目に相当する内容に配分の得点を与える。
- ●趣旨や組み合わせがおかしいものは、該当部分をまとめて減点。

該当箇所	配点	必須項目 () 内はなくてもよい
何がどうする	1点	(砂糖製造時にできる) (濃い) 蜜 [シロップ, 汁] /糖蜜
移動地点	2点	〔1点〕カリブ(海) (諸島) から〔1点〕北米(の英国領[植民地]) へ※「英国領[植民地]」のみは不可(-1点)
何がどうする	1点	(糖蜜で) ラム (酒) /強い酒 (を作る) ※rum の表記は不問 (英語のままも認める)
移動地点	1点	(北米英国領から) アフリカ 〜
何がどうする	1点	(ラム酒で) 奴隷 (を購入)
移動地点	1点	(アフリカから) カリブ (海) (諸島) へ
何がどうする	1点	(奴隷が) 砂糖生産 (に従事)

設問(6)

下線部⑥の意味を日本語で表しなさい。

【下線部】

©The desire to do all of this on a large scale, as quickly and efficiently as possible, brought about the development of increasingly elaborate machinery and prompted the division of workers into teams that specialized in separate parts of the process.

【解答例】(20点)

このすべてを、大規模に、可能な限り迅速に効率よく行いたいという願望から、ますます精巧な機械が開発されるとともに、工程の別々の部分を専門とするチームへと労働者の分業が進んだ。

●2点刻みで採点。区分内に1箇所でも誤りがあれば-2点。

■2 点刻みで採点。区分内に 1 固所でも誤りかる 区分	配点	備考
The desire(S) brought about(V_1) \sim and prompted(V_2) $ \cdots$ の願望 [欲求,したいという思い] が \sim をもたらし, $-$ を促した [推し進めた/引き起こした] \cdots の思いによって \sim し, $-$ した	4点	・「 S が原因で V 以下となった」という内容が伝われば認める。 ・ SV_1 and V_2 の構造が分かっていないと判断できるものは -4 点。(SV_1 または SV_2 のどちらかが分かっていなければこの区分は 0 点)。 ・構造は正しいが語句レベルの誤りがある場合は -2 点。
(The desire) to do all of this・このすべてを行いたい [これをすべてやりたい] という(願望) [欲求]	2点	the desire を修飾する形容詞用法の不定詞 であることが分かっていないものは -2 点。
on a large scale ・大規模に	2点	
(as) quickly and efficiently ・迅速かつ効率的に/速く効率よく	2点	
as ~ as possible, ・できるだけ~/可能な限り~	2点	
(brought about) the development of increasingly elaborate machinery ・ますます精巧な機械の開発[発達](をもたらした) ・どんどん複雑になる機械類を開発(した)	2点	
(prompted) the division of workers into teams ・労働者のチームへの分割(を促した)	2点	「労働者がチームに分けられた」「労働者をチームに分けた」なども可。
that specialized in ~ ・~を専門とする	2点	that が teams を先行詞とする関係代名詞だと分かっていないものは-2点。
separate parts of the process ・その工程[全行程]の別々[各々]の部分	2点	

設問(7)

下線部(7)が指示する内容を日本語で説明しなさい。

【下線部】

In fact, there is little evidence that ⑦this was the case. (実際のところ, ⑦これが事実であったという証拠はほとんどない)

【解答例】(8点)

砂糖と奴隷の貿易による利益が、英国のその後の工業化に必要な資本の大部分をまかなったということ。

【該当箇所】

(It has been suggested that) profits from the sugar and slave trades provided most of the capital needed for Britain's subsequent industrialization.

砂糖と奴隷の貿易による利益は、英国のその後の工業化に必要な資本の大部分をまかなうことになった(という説もある)。

- ●以下の必須項目に相当する内容に配分の得点を与える。
- ●部分的に難がある場合は1箇所につき適宜-2点とする。

該当箇所	配点	必須項目
profits from the sugar and slave trades provided most of the capital needed for Britain's subsequent industrialization (砂糖と奴隷の貿易による利益は, 英国のその後の工業化に必要な資本の大部分をまかなうことになった)	8点	全体としての趣旨そのもの(因果関係など)が間違っているものは 0 点。趣旨があっているものについて以下の要素を必須とし、欠落があるものは減点する。 ※砂糖と奴隷の貿易 [取り引き] による利益がイギリスの工業化 [産業化,産業革命] の資本 [資金]の大部分 [ほとんど、多く] をまかなった [となった] profits(1)/sugar(1)/slave(1)/trades(1)/most(1)/capital(1)/Britain's(1)/industrialization(1)上記 8 語の内容欠落は、各一1点。 下記の 2 語については次の通り。subsequent(その後の、あとに続く)の有無は不問。provided の表現は因果関係が正しければ広く認める。

Ш

【設問】

部活やクラスなどの集団・チームにその一員として貢献するには、どのような資質が最も必要だと思いますか。その資質を具体的に1 つ挙げ、70 語程度の英語で説明しなさい。

【解答例】(50点)

(解答例 1)

To be a valuable team member, you first need to have patience. In any group, things never go as expected. Sometimes you might have a conflict with the leader or other members. This is when you need to be patient. All members of a team need to overcome selfishness and cooperate together, if they are to succeed as a team. Patience is a quality needed most by every member of any organization. (73 語)

(解答例 2)

Cooperation is the most important ability you need to acquire as a team member. Even if all the members are talented, the team will never succeed unless they have a willingness to cooperate. For example, in the 2018 World Cup, the Japanese national team advanced to the top 16 against all odds. This was achieved because all the players had a strong will to cooperate for the common goal of victory. (73 語)

【基準】

1. 語数・英語の正しさ

1. 語数

「70 語程度」から明らかに逸脱すると判断されるものは 0点。(±20%を目安)

2. 英語の正しさ

- ・スペリングミスは-1点。ただし、ミスによって異なる単語になる場合は、
- ・冠詞・単複・動詞の語形など文法的誤り、内容に影響する語句レベルの誤りは-3点。
- ・英文自体は文法的に合っていても、内容が論理的に破綻している場合は-5点。

2. 構成面・内容面

1. 構成

文章構成の不適切なもの -20点

・意見(どのような資質が最も必要だと思うか)を先にはっきりさせてから論じていないもの。 ※通常の英語の論述展開(意見→根拠)から大きく逸脱しているもの。

2. 内容

(指定内容)

- ①集団・チームにその一員として貢献するには、どのような資質が最も必要だと思いますか。 ②その資質を具体的に1 つ挙げ・・・
- ・指定内容と無関係の事柄を述べているものは、-50点。
- ・指定内容と趣旨が大きくずれているものは、-30点。
- ・指定内容と趣旨が少しずれているものは、-10点。
- ・まったく別個の資質を2つ以上挙げて論じているものは、-20点
- ・理由として常識的に明らかにおかしいと判断されるものは、-10点。
- ・文と文が論理的につながらないなどの内容面のミスは、-5点。